

会議速報

開催概要

- 名称：平成29年度第2回新潟市HACCP普及推進連絡協議会
- 日時：平成30年3月26日（月）午後2時00分から午後4時13分
- 場所：新潟市保健所 3-1会議室（新潟市総合保健医療センター3階）
- 出席委員：浦上委員，村山委員，牧委員，椎葉委員，中島委員，楠田委員
- 市役所関係課（出席者名）
 - 農業政策課（伊藤副主査）
- 事務局（出席者名）
 - 保健衛生部長井部長
 - 食の安全推進課（羽賀課長，石井課長補佐，齊藤係長，飛田係長，笹川係長，岡崎主査，榎本主査，鈴木福主査、平副主査，笠原薬剤師，小池薬剤師、平山薬剤師）
- 傍聴者 2名
- 報道関係者 0名

会議内容

1. HACCP普及推進における取組み状況について

資料1～3

ア. 全体の取組み実績概要について

資料1, 資料2, 資料3

イ. 研修会・相談受付について

資料1

平成29年度のHACCPの普及推進に関する取組み実績概要と研修会・相談受付の実施内容について食の安全推進課より説明を行いました。また、農業政策課より、平成29年度の事業取組み状況等の説明を行いました。

<主な意見・質問>

- グローバルGAPのほうが、6次産業化する際にも記録の必要性等を深く理解できるため、新潟市としてはグローバルGAPを進めていただきたい。
- 組織横断的に、補助金の交付要件にHACCPを盛り込んでもらえるよう経済部に依頼してみてはどうか。
- 加熱していないような商品を製造しているような方々のフォローも必要だと思う。
- HACCPを導入してもうまく運用できていない施設もあるため、フォローアップが重要。
- 行政に頼らなくてもよいような仕組み作りが必要と思う。県とも連携し、今後の施策を考えてほしい。

ウ. 基準Bについて

資料1

平成29年度に新潟市で実施した基準B施設に対するHACCP導入支援などについて食の安全推進課より説明を行いました。

<主な意見・質問>

- 手引書が示されてくる中で、どのように普及を進めていくかが課題だと思う。
- グループワークは、同じような立場の生の声を聴く機会を増やしたら、必要性を感じてもらえ

るのではないか。

エ. 基準Aについて

資料1

平成29年度に新潟市で実施した基準A施設に対する導入支援等の実施内容について食の安全推進課より説明を行いました。

<主な意見・質問>

○HACCPを導入することで、企業防衛のためになるなど、何の役に立つか理解してもらえると良い

2. 今後のHACCP普及推進に関する政策等について

資料4

平成30年度に新潟市で実施するHACCPの普及推進に関する今後のスケジュールについて食の安全推進課より説明を行いました。

<主な意見・質問>

○IPC財団でも、普及啓発等のチラシの配布の手伝いをしたいので、ぜひ声がけをしてほしい。

4. その他

食品衛生法が閣議決定され、HACCP普及推進のための仕組みが整いつつあることから、当協議会は廃止することを報告しました。

議事の詳細については、後日あらためて掲載いたします。